

現在（2020年12月）、新型コロナウイルス感染症の第3波が世界を襲い、日本でも新規感染者数、死亡者数ともピークを記録しています。感染の蔓延は長期化し、経済に深刻な打撃を与え、自粛による感染のコントロールは限界を迎えつつあります。

そのような中、唯一の希望の光がワクチンの開発です。中国やロシアの新型コロナウイルスワクチン開発において、第3相試験を省略して早期の承認が行われ、新興国に販売されていることは周知の事実です。インドネシアでは、国民から中国製ワクチンの接種に否定的な意見が相次ぎ、大統領が接種第1号となると声明を出す騒ぎとなっています。12月を迎えて、ついに英国、米国において第3相試験を経たワクチンの緊急使用が承認され、接種が始まりました。世界は固唾を飲んでその効果を見守っているところです。

英国のエドワード・ジェンナーがワクチンの語源ともなった牛痘（牛の天然痘）種痘法を開発したのは1797年のことでした。すでに天然痘患者の膿疱内から体液を取り出し、健康者に接種してウイルスに感染させる人痘接種が開発されていましたが、2～3%程度の人々が重症化し死亡する危険をはらむ不完全なものでした。より安全な方法としての牛痘種痘法の開発ですが、実は使用人の8歳の子供を対象として、安全性も担保されていない中で行われたものです。牛痘の接種による牛痘の人への感染とそれによって重症化しないことの確認。その後、今度は人痘の繰り返しの接種によっても人痘に感染しないことの確認。というような方法で行われました。危険な実験で開発された安全な牛痘種痘法でしたが、当初は「牛の体液を体内に入れたら牛になる」と種痘を拒絶する意見が圧倒的だったと伝わっています。安全かつ有効な種痘により、天然痘は1980年に撲滅されました。一方、1976年2月、米国で豚インフルエンザに感染した兵士が死亡した際には、パンデミックの発生を恐れ、米国政府は早急にワクチン開発を進めてその年の10月から全国民への接種を開始しました。ところが、数週間もたたないうちにギラン・バレー症候群が大量発生し、死者も多数出て大問題となりました。

2021年の3月頃より日本でも新型コロナウイルスに対するワクチン接種が始まると予想されています。逼迫する社会情勢の中、安全性が十分に担保された上で行われるべきであることを忘れてはなりません。
(橋口陽二郎)

臨床外科（第76巻 第2号）

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 松永・川村・水野・安部

2021年2月20日発行（毎月1回20日発行）

（1部）定価：2,970円（本体2,700円＋税10%）

2021年年間購読料（増刊号を含む13冊、税込、送料弊社負担）	
冊子版/通常	43,824円
冊子版/個人特別割引	40,392円
電子版/個人特別割引	40,392円
冊子+電子版/個人特別割引	45,892円

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2021, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY 出版者著作権管理機構 委託出版物
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット)は <https://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- *「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。